

物部川地域アクションプランフォローアップ会議の概要

日 時：平成21年9月12日13：30～16：00

場 所：香美農林合同庁舎1階会議室

1. 議 事

(1) 全体スケジュール等について

産業振興計画フォローアップ体制(資料1)、産業振興計画フォローアップの年間スケジュール(案)(資料2)、物部川地域本部スケジュール(資料2-2)、地域AP取組追加フロー(資料3)について説明

(2) 地域アクションプランについて

1) H21年度の取り組みの進捗状況について

地域アクションプランの進捗状況(資料4)に基づき説明

- ・「地域アクションプランの上半期の実施状況」について、22項目の進捗度は、20項目が○で2項目が△である。仕分Aの△は「No15 シイラの加工商材活用」で、仕分Bの△は「No6 大学生による地域応援団(サポーター)づくり」である。
- ・南国市の5項目、香美市の5項目については、今年度に各市で地域雇用創造推進事業・実現事業の採択を受けて取り組んでいる。香南市の2項目についても、昨年度に同事業の採択を受け取り組んでいる。今後は関係機関と連携して組み換えや別出しについて、フォローアップ会議での検討が必要。
- ・補助金導入については9項目で計画しており、中でも「No2 香美市・香南市の園芸主幹品目の振興」は、エメラルドメロンについて県の総合補助金で取り組むことになっている。「No15 シイラの加工商材活用」も総合補助金で取り組む。

2) H21年度・22年度の追加に向けての検討項目について

- ・地域AP修正、追加については、今回はなし。年末までに整理して12月のフォローアップ会議にかける。

【意見交換】

- ・空の駅構想は南国市を元気にしていこうというのが最終の目標。7月1日に空の駅推進協議会を正式に立ち上げ、8つの部会に取り組んでいる。今は南国市だけで動いているが、ゆくゆくは香南市・香美市、また県域で開発されるものをショップで売りたい。空の駅がビジュアル的に見えてきたので、今後は地域APの中に位置づけ発展させていきたい。→10月17日にオープンする空港ビルのアンテナショップで南国市やその周辺地域の産品を売りたいということなので、進捗に合わせて地域APとの整理をしていきたい。
- ・林業情勢は厳しく、木材価格も低迷している。高知県独特の森の工場の施策についても、採算が合わず進まない。香美・物部の両森林組合を合わせて100名の作業員がいるが、働く場の確保が難しくなっている。両組合で検討しているが、作業員が職を失わないために作業道開設と未整備森林の切り捨て間伐に目を向けたい。できるだけ公的支援をお願いしたい。
- ・生産性を上げるといっても現状の材価の面で厳しい。この状況を踏まえて公的な面からも考えてほしい。

・水産分野では香南市でシイラの加工に取り組む計画。契約問題、雇用面の単価での懸念があり遅れているが、市の協力などにより雇用面での目処はたった。長いスパンで見てもらい、行政の支援もお願いしたい。

また、基幹産業のひとつであるシラスの製造・販売についても力を入れてほしい。水産加工業の育成に力を入れたいが、漁協だけでは体力がないのでハードだけでなくソフト面にも力を入れてほしい。

→（シラスの件については）地域A Pだけでいけるのか、安芸市も同様な状況のようなので産業成長戦略での検討がよいのか、実態は話を聞いて認識しているので何らかのかたちで取り組んでいかなければならないと認識している。

→（林業に関して）個人負担への公的支援は難しいが、我々も支援をしていきたいと考えている。

・地域A P策定時より原油価格が下がり、4月から的高速道路の1,000円効果が地域A P策定時には（想定されて）なかった。地域A Pの観光面においては大きな転換が必要ではないか。店に聞くとお客は増えたが土産物の売り上げは伸びないと聞く。土産物を買わない。観光面の戦略見直しが必要ではないか。

→3市には観光施設があり、来年は龍馬伝の放映もあり観光客は増える。これからは観光客増だけでなく土産物で地元へお金を落としてもらおう取り組みの話を3市の関係者とさせてもらっている。

・追加項目に関連して出た三宝山を活用した観光振興についてであるが、15年ほど前に閉館した山頂の施設を観光振興の拠点にしたいという話が持ち上がっている。香南市、市商工会とアニメの拠点にするために動いている。今後は3市で取り組み、宮崎駿氏のアニメを利用した観光施設になればと思う。

・来年、自衛隊が香我美町へ来るのに伴って、ガイドマップの作製を行っている。また、2~3年前から三宝山の観光への活用に取り組んでいて、行政・観光協会と連携して東部の観光拠点にしたい。

・昨年からシカ肉の利用としてシカバーガーなどに取り組んでいる。シカ肉を売るための目処が立ち香美市の飲食店に独自のメニューを作ってもらい、シカといえば香美市、香美市といえばシカというシカ料理に取り組んでいく。

・この取り組み（産振計画）は良いことだが、末端の市民にまで下して知ってもらうことが大事である。物部地域について話をすると高齢化が進み、私も「奥物部を楽しむ会」をやっているが、高齢化で取り組みが厳しい状況になっている。地域住民への取り組みの周知がいま一度必要ではないかと思う。

・このような取り組みは時間がかかる。すぐに結果は出ないが、歯車がかみ合えば進む。

・系統共販に携わる立場から、昨年、地域A P策定委員会の場で、地産地消や加工について園芸連に話を持っていくように申し上げていたところだが、園芸連の平成22年度の販売促進案のペーパーを見ると、産業振興計画、地域アクションプランを織り込んだものになっている。

第1に、共計（共同計算）の中で、地産地消、加工について素材を供給するという市場流通のこと、第2に、それ以外の市場外流通についても共計（共同計算）の範囲内において対応するということが大きく打ち出されている。第2の点についていえば、高知市内は指定市場があるが、郡部に行くとそういう文化がなく、園芸連までは系統共販の品物のルートはあるが、そこから先の実需者に対しての供給体制、代金決済体制等がまだ整備できていない。

生産者や地域のほうが、このようなことをしたいので材料の供給体制を作ってほしいということを園芸連と相談して詰めていく段階に来ている。

- ・（農業の）生産・加工でいえば、生産をいかに有利販売にもっていくか、土佐香美ブランドを明確にし、安定供給を行ない、市場で高く売ることが一番の目的である。二つ目は新たな品目の開拓に取り組んでいる。その先の加工となると、原材料の供給体制が大きな問題になるので、流通面の整備が重要になってくると思う。
- ・農家の収入を上げることが最重要。また、既成の園芸作物の栽培技術の底上げが重要。優良農家に共通しているのは、いくつかの園芸作物を組み合わせさせてやっているのだから今後は栽培作物の組み合わせの提案、新しい作物の勉強もしていきたい。加工については、ニンニクの加工を試験的に行っている。観光面では、地域で協力し合って取り組むことが重要と考えている。
- ・これは個人的な見解だが、農薬ではなく天敵で物ができれば画期的なことで、農家や消費者にとって安全安心な作物の生産・提供にもなる。農薬の売り上げは落ちてきているが、これは天敵使用によるもので良いことだと思う。天敵について、国・県は補助してほしい。

（3）産業成長戦略について

1)平成21年度の取り組みの進捗状況について

- ・計画推進課長から資料8に基づく状況説明、参考資料4に基づく高知県地産外商公社の説明

【質疑】

- ・東京のアンテナショップの運営は予算的に大丈夫なのか。
- アンテナショップは産業振興計画の地産外商を進めるうえでの大きな柱である。アンテナショップは物を売るのではなく、そこで得た情報を活用するということの機能に重点を置いて整備している。
- ・現在まで、東京に委託方式によるアンテナショップが3店あったと思う。今までは商品計画機構があり役割は大きかったと思うが、今度計画しているアンテナショップの機能はどういうものなのか。口座づくりも含めて聞きたい。
- 現在ある東京のアンテナショップは意味合いが違うもの（運営は民間事業者が行っている）。商品計画機構の機能は地産外商公社へ引き継ぐが、公社は商品計画機構が持っていた口座を持つ考え方はない。
- ・信用問題として、口座があるということが高知県は高く評価されると思うが。
- 今まで商品計画機構が持っていた口座は事業者の方に持ってもらう。百貨店との口座を開くことは難しいことで、今まで口座があったということは大きい。公社はプラス面マイナス面を踏まえての運営が必要である。東京のアンテナショップは県が委託料を払っているわけではなく、県が補助しているのは最初の改装費だけである。

【意見交換】

- ・香南市は、シイラの加工、木質バイオマス関係、三宝山の活用などを考えている。エメラルドメロンの有利販売に向け補助をもらい進んでいる。また今、林業関係では木材の単価が下がっているので、このような時こそ木質バイオに取り組みたい。半炭化ペレットにも取り組むと考えているので、3市で協力して森林組合、JAも入ってもらって進めたい。
- ・新しい品目や開発も大切だが、既存産業のバージョンアップのために、産業振興計画は足元を見つめ直す良い機会になった。今年から、地域雇用創造事業が採択になり、特に物部のユズの売り上げを落とさず、高齢化対策の取り組みを進めている。厳しい林業情勢への対応は、市だけでは難しく国・県も一緒に取り組んでいく必要がある。